

園 長 だ よ り

「山頂公園里山サツマイモ作り」

「春の親子遠足」は、予備日も大雨で残念ながら中止になってしまいました。長いアソカ幼稚園の歴史のなかでも、二回目だそうです。「秋の親子遠足」を楽しみにしたいと思います。

5月6日。はじめての畑作りに、朝から子どもたちは、そわそわしていた、年中組が山頂公園里山に行って、サツマイモの畑作りをやった。畑は、草ぼうぼうの状態だった。草のぬき方をボランティアさんに教わった。どんどん草をぬいていった。「ダンゴムシがいた」「ミミズがいた」と子どもたちは、大騒ぎ。手は柔らかい土で真っ黒に輝いていた。

一輪車に集められた草をみんなで、堆肥場に持って行った。堆肥場の草の上に乗って草を押しつぶした。耕した畑に米ぬかと堆肥をばらまいた。最後にその土をくわで掘り返し、柔らかくした。

草の匂い、土の匂い、虫たちとの出会い…。子どもたちは、いままで過ごしてきた日常生活では経験できない、はじめての体験を味わった。

この、「里山サツマイモ作り」を通して、かけがいのない「自然」にふれ、「いのち」の不思議さや大切さに気づき、考える子どもに育てていきたい。そして、その自然を守る人たちの存在に関心を持たせていきたい。

